

平成 29 年度 青森市水道事業会計 決算報告

【収支の状況】

平成 29 年度の水道料金収入は前年度比較で約 700 万円減の 55 億 2,700 万円となり、収益的収支では 4 億 5,000 万円の純利益を計上しました。

一方、水道施設の整備や企業債の償還元金等の支出、これに要する資金としての企業債収入等の資本的収支では、財源に 21 億 100 万円の不足が生じたので、内部留保資金で補てんしました。

【主な事業】

水道施設の建設・更新に要した費用は、21 億 9,200 万円となりました。その主な事業として、

○老朽管の更新・管路の耐震化事業（布設延長 15,165m）

○浅虫送水管の耐震化事業（布設延長 197m、浅虫サージタンク※の更新）

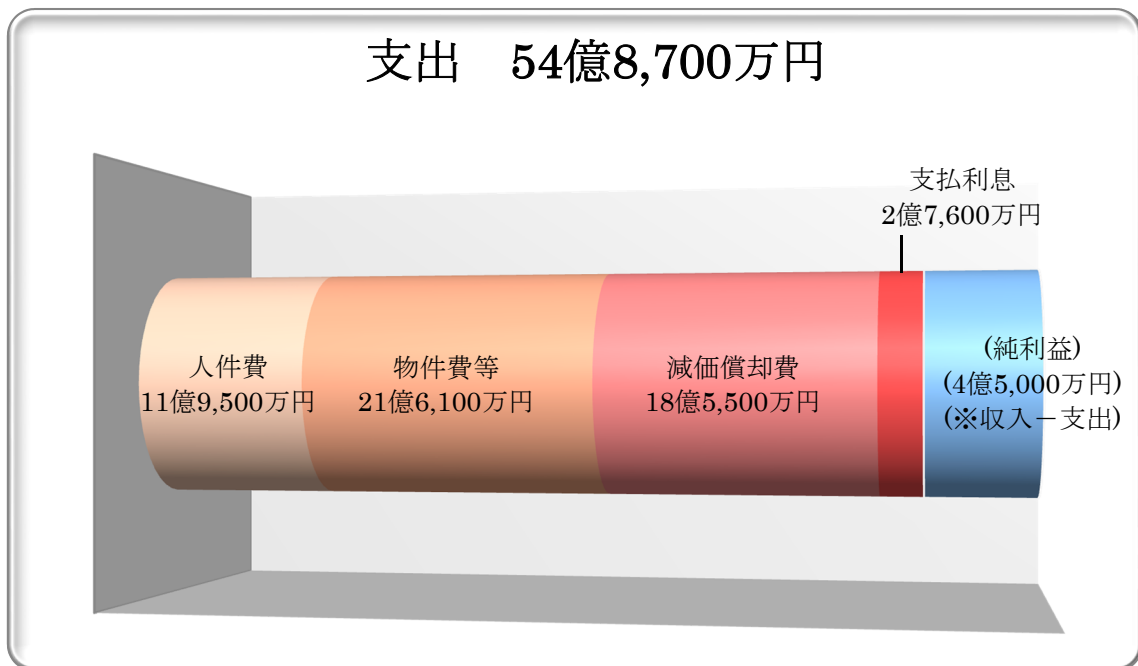
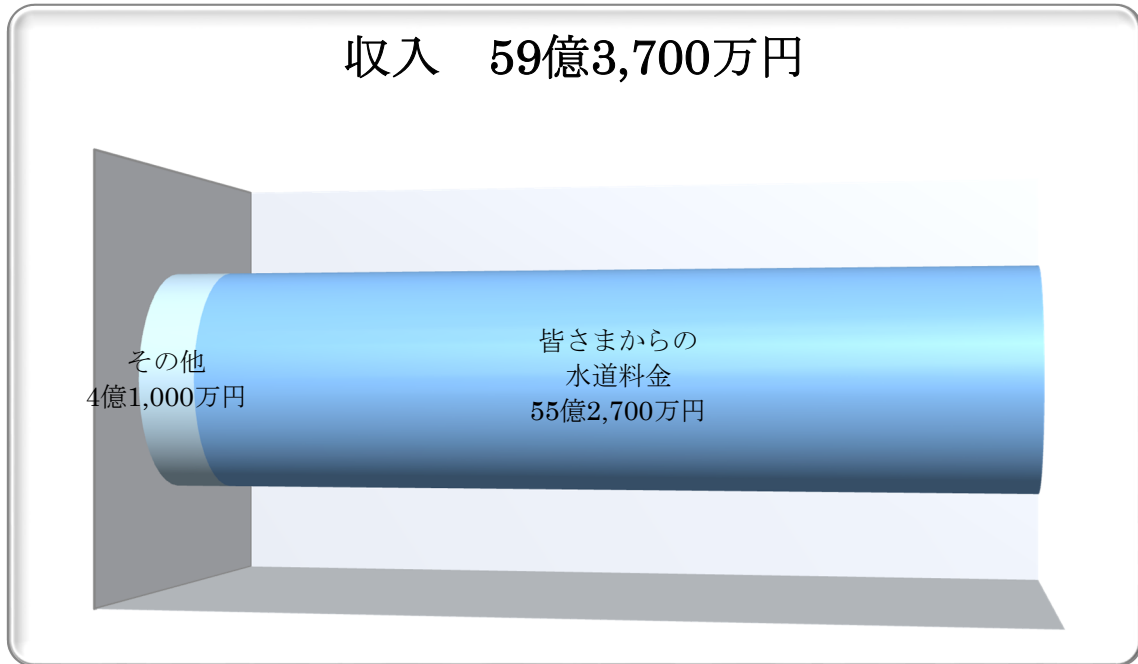
※送水管の圧力を調整する水槽

を実施しました。

また、老朽化した横内浄水場の北系沈殿池（明治 42 年完成）を更新するため、当年度には、前段の工事である用地造成と補強土壁の工事が完成し、新しい沈殿池の本体築造工事に着手しました。

収益的収支（税抜）

水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費と財源



資本的収支（税抜）

水道施設を建設・改良するために必要な経費と財源

